

～歴史に幕を閉じる小学校～

①学校名 ②創立 ③児童数 ④学級数



- ①川北小学校
- ②明治8年
- ③18人
- ④3学級



- ①美古登小学校
- ②明治8年
- ③31人
- ④4学級



- ①八幡小学校
- ②昭和53年
- ③13人
- ④3学級



- ①口南小学校
- ②明治8年
- ③68人
- ④6学級



- ①口北小学校
- ②明治8年
- ③43人
- ④5学級

※各校とも特別支援学級数は含めていません。
(令和2年5月1日現在)

「統合が楽しみ」
事前交流授業

児童が、統合後の新しい環境にできるだけ早く慣れることができるように、学校間の交流授業やスクールバスの試乗を行ってきました。また、児童の意欲的な活動に結びつくよう、具体的な協議や検討も行っています。

●交流授業での感想

【児童】

- ▼分からないところは友達を教えてくれて、授業が楽しかった。
- ▼いろいろなみんなと話し合い、新しい考えが出てきた。



▶川北小児童のスクールバス試乗の様子

▼ボール遊びをして、楽しくなってきた。友達が5人できた。
▼やさしく迎え入れてくれたので、緊張がほぐれ、もっと勉強をしたくなった。

【保護者】

- ▼多くの子どもたちと学習することが、楽しみな様子だった。
- ▼とても楽しい交流でよかった。子どもから話を聞いて安心した。
- ▼子どもと「国語の勉強が楽しくできてよかったね。お友達がたくさんいるから、大きな声で発表できるといいね」と話した。
- ▼前向きに交流ができていて、親としても少し安心した。

市内小中学校の 適正規模・配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824・73・1186

本市が目指す望ましい教育環境のために

全国的に児童生徒の減少による学校の小規模化が進む中、本市でも、学年の人数が0～5人程度の極小規模の学校があります。幼少期から固定化された少人数の学習集団のまま学習することによって、児童にどのような影響があるのか、新学習指導要領に示された内容や求められる力に対応できるのかなどが、大きな課題となっています。

これらの課題解決に向け、平成30年1月に策定した「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」に基づき、これまで、本年4月に統合を計画している（第1グループ）対象校の保護者、地域

教育委員会の取り組み

「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」に基づき、これまで、本年4月に統合を計画している（第1グループ）対象校の保護者、地域

の方々へ学校の適正規模・配置の重要性や必要性について説明し、計画を進めることについて協議を重ね、理解をいただけるよう取り組んできました。

また、他の対象地域や団体からの、説明会実施要望に応え、話し合いなどを行ってきています。

統合へ向けて

統合に合意をいただいた学校では、教育内容の充実に向け加配教員を配置し、児童の事前交流なども実施してきました。

また、統合に向けた通学手段の確保、校舎の一部改修、地域の実行委員会による閉校・開校に向けた記念事業などに対する一部支援も行っています。

閉校式について

長い歴史に幕を閉じることになった小学校では、実行委員会が中心となり、記念誌の作成や記念碑の建立

(表1)閉校式日程 (既に実施した学校も含む)

学校名	日程
口南小学校	2月28日(日)13時から
美古登小学校	3月14日(日)10時から
八幡小学校	3月21日(日)9時から
川北小学校	3月21日(日)13時から
口北小学校	3月25日(木)10時から

※会場は各校屋内運動場

など、閉校の準備が進められています。閉校式は新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者の制限や、時間を短縮しながら、表1の日程により各学校で行います。